

令和8年度第1回鎌ケ谷市図書館協議会会議録

- 1 開催日時 令和8年7月10日（金）
午前10時00分～午前11時16分
- 2 開催場所 鎌ケ谷市立図書館 3階 集会室
- 3 出席者
 - (1) 委員 澤井 千恵委員長 片山ふみ副委員長 渡邊みどり副委員長
佐藤 克己 委員 木村 雄介 委員 滝本 はる恵委員
佐藤 るみ子委員 齊藤 日出雄委員 谷口 智 委員
 - (2) 市側 青木生涯学習部長
(事務局) 平野生涯学習推進課長 本間図書館長
斉藤館長代理 森主査 土肥 戸邊
 - (3) 傍聴人 なし
- 4 委員任命式
鎌ケ谷市図書館協議会に先立ち、「委員任命式」を行う。
 - (1) 任命書の交付
澤井委員 木村委員
 - (2) 部長挨拶
 - (3) 委員紹介
- 5 鎌ケ谷市図書館協議会
 - (1) 委員長
「鎌ケ谷市小中学校校長会」からの推薦委員が慣例で委員長となっており、委員に諮り、澤井委員が委員長になることが決定した。
澤井委員長が鎌ケ谷市図書館協議会運営規則第3条の規定により議事を進行した。
 - (2) 会議録署名
会議録署名委員は、名簿順に2人を選出、今回は谷口委員と渡邊委員に決定した。

(3) 議 題

報告案件

- 令和 7 年度図書館事業実績について
- 令和 7 年度図書館利用者及び図書館に関するアンケート調査結果について
- 令和 8 年度図書館運営方針及び令和 8 年度事業計画について
- 鎌ケ谷市図書館協議会委員による先進館視察について

議 長 報告の 1 点目「令和 7 年度図書館事業実績について」、事務局より説明願います。

事務局 — 「令和 7 年度図書館事業実績について」資料に基づき内容を説明 —

議 長 ただ今の説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。

委 員 図書館でお話し会ができなかったことについて、場所を移動して実施した影響について教えていただきたい。

事務局 本来は本館図書館で実施している事業ですが、たとえば児童センターで実施している「つどいのひろば」とコラボすることで図書館と児童センターとにおいて、お互いの情報共有ができ、児童センターを利用されている方が、新たに図書館を利用する等の利用者の掘り起こしに役立っていると考えます。

委 員 児童センターに参加された方が、図書館本館に 1 月から来たのですか。

事務局 統計は取っていないので分かりませんが、例えば、小学生向けのおはなし会を、東部児童センターで実施しました。そのことで新たに参加者には、図書館を知ってもらおうという効果があったと思います。

議 長 他にご質問はございますか。無いようですので報告の 1 点目については終了いたします。次に報告案件の 2 点目「令和 7 年度図書館利用者及び図書館に関するアンケート調査結果について」、事務局より説明願います。

事務局 — 「令和 7 年度図書館利用者及び図書館に関するアンケート調査結果について」資料に基づき内容を説明 —

議 長 ただいまの説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。

委 員 何回か他市の図書館を訪問させていただいているが、今後期待するサービスについて、他市図書館では、電子図書の話もあるが、鎌ケ谷市の場合、電子図書も大きな流れではあるが、アンケート結果にもあるように、一般図書の充実を重点的に検討していただくとありがたいと思い

ます。

事務局 了解しました。

委員 参加してみたいイベント及び今後期待するサービスで、「無回答」の回答が多いのが気になりました。参加してみたいイベントがこの項目にないのか、わからないのか、回答を保留したいのか、無回答に集まっているため、今後、切り分けられるような選択肢を用意すると良いのではないのでしょうか。

議長 次回のアンケート作成時に、内容について配慮をお願いします。

事務局 内容の検討をしていきます。

委員 図書館のイメージとして、「古い」、「暗い」、「高齢者が多い」があります。回答した方も老人がいるからいやではなく、「目立つ」、「居座っている」、言い換えれば、若い人たち、子どもたちが入りやすいスペースや、レイアウトを考えるなど、図書館の持って行き方に気を使っていくことによって解決できるのではないのでしょうか。先進施設視察でも感じています。無視するのではなく、少し考えていただきたい。

議長 「明るさ」は大切と思います。

鎌ケ谷市の高齢者は、本を読んでいる方が多く素晴らしいので、アピールしていくと良いと思います。

委員 期待するサービスとして、自習スペース、ワークスペースの拡充とありますが、自習スペース、ワークスペースが少ない印象があります。

東部学習センターがありますが、ファミレスが勉強スペースになっています。ワークスペースを充実させることで、若者の図書館利用者が増えてくるのではないのでしょうか。

事務局 図書館3階の2つの部屋を学習室としてご利用いただいています。夏休みの期間は保育室の予約が入っていない限り開放します。

2階奥にはYAコーナーにも学習席を、1階は新聞を読むなどスペースを設けていますので、利用いただくと幸いです。

議長 2階の奥だと外からわかりづらいので、せっかく良い場所を設けているので、アピールが大切と思います。

委員 同様の意見になりますが、WEBアンケートのものの考え方で、「子どもが多く騒がしい」か「子どもが多く活気がある」の切替えの考えを持っていただくには、直接、図書館に来て見ていただくことが一番良いと考えます。「汚い」、「古い」イメージは刷新されたということを大々的にアピールすることで、図書館に来ていただいている方の考え方が変わるのではないかと思います。

事務局 来週火曜日（7月14日）に、本市の広報広聴室が「リニューアルし

た図書館」とのことで撮影があり、YOUTUBEで情報発信の予定なので、何回もクリックしていただければ良いと思います。

委員 図書館に来ている方に、お答えいただける方が親しみやすくなりますよね。

事務局 どんどんアピールしていきたいです。是非、YOUTUBEをみていただきたいと思います。

委員 アンケートに回答した方には、この集計結果は、届けますか。

事務局 各、個人個人には、集計は届けておりませんが、公表しております。

議長 他にご質問はございますか。無いようですので、報告の2点目は終了いたします。次に報告の3点目「令和8年度図書館運営方針及び令和8年度事業計画について」、事務局より説明願います。

事務局 — 「令和8年度図書館運営方針及び令和8年度事業計画について」資料に基づき内容を説明 —

議長 ただいまの説明を受けて、ご意見、ご質問があればお願いします。

委員 学校図書館への支援と連携について、子ども司書養成講座ですが、以前ある委員からのご意見で、小学5年、6年生が実施予定となっているが、「中学生も対象にいれられるか」の意見の検討はされましたか。

事務局 この事業を始めるにあたり、小学校に相談させていただき、その後、中学校と意見交換をしましたが、「現在中学校ではなかなか委員会活動をやることも時間的にままならない状況にあり、さらに新たな事業を入れ込むのはかなり厳しい状況」であるとの回答をいただき、小学生対象としてスタートさせていただきました。

本事業は3回目となることから、事業を総括する必要があると考えております。中学校へのアプローチは本事業の結果をまとめた後に、検討してまいります。

また、小学生も忙しくなっており、各学校の先生方も一生懸命にやってくださっていますが、参加者を選ぶのも大変というのが、学校の司書や担当の先生たちが集まる会議で感じるところです。

委員 学校を挟まずに実施する考えはないですか。先生方に迷惑をかけないで実施できないのですか。やりたいと思っている子どももいるのではないのでしょうか。

事務局 直接、図書館の主催事業としてやっていくという考えも一つあると思いますが、図書館が目指しているのは、図書館と学校との連携の中で実施出来たら良いと考えており、ここで得た知識を、学校の方で還元していただきたいと考えています。

今後、学校と連携し検証をしていきたいと思います。

- 委員 読書通帳配布事業について、とても良い取り組みですが、入学時に新1年生全員に学校で配布しても良いのではないのでしょうか。
- 事務局 図書館に来て欲しいことが趣旨なので、利用者カードを申し込んでくれた新1年生に読書通帳を配布しています。周知は各学校図書館、および図書館本館・分館にポスターを掲示しております。
- 委員 ポスターだけでなく、読書通帳現物を飾ってもらおうと、気を引くのではないのでしょうか。
- 事務局 令和7年度までは、新1年生全員にチラシを配っていましたが、成果がなかったので、本協議会で「やり方を変えた方が良いのでは」のご意見があり、令和8年度からは、読書通帳にシールを貼るなどお祝い仕様にして、利用者カードを作った児童に対し、プレゼントしています。
- 事務局 図書館ホームページ、かまっこ応援団・LINEでも情報発信しています。評価としては、30件増加しているので、一定の効果はあったと思います。
- 委員 学校のホームルームで1年生にチラシを配布し、紹介、PRして貰うと良いのではないのでしょうか。
- 委員 記帳は本館のみしか使えませんが、分館利用者は通帳を持って行くと、分館に行った人には、シールを貼る等の通帳を利用できるよう考えたほうが良いのではないのでしょうか。
- 委員 チラシ、ポスターを1年生が見ても理解できるかわからないので、保護者の方にPRしたら良いのではないのでしょうか。
- 委員 ブックスタート事業では、絵本を配っています。読書通帳も何とか新1年生全員に配布できないのでしょうか。
- 事務局 昨年度この協議会の中で事業の費用対効果を考える必要があるとのご意見をいただいておりますので、このような内容としております。予算面から考えましても1冊300円ですので、蔵書の購入費も減少している中で、厳しいと感じております。
- 読書通帳の発行は、7年4月無料13件、8年4月有料を含め53件、7年5月12件、8年5月53件、7年6月5件、8年6月48件、その内新1年生は31冊なので、効果があったと思われます。今年度、様子をみてまいりたいと思います。
- 委員の皆さんも、まだ読書通帳をお持ちでない方は、是非、カウンターでもらって帰ってください。
- 議長 小学校ですと、図書館に連れて行くのは親御さんなので、親御さんにどの様にPRしていくことが大切だと思います。
- 先ほどの子ども司書養成講座の話ですが、学校教員は、ICの導入な

どあり半端なく忙しいです。子ども司書講座は、学校で何かやることは無いのですが、講座の受講日において、何日間全部行くというのが難しい。学校によっては、参加する児童の枠の奪戦で、やりたがっている図書委員の子はたくさんいます。

中学生は職業体験も実施しています。多分、図書館にも毎年中学生が来ていると思うのですが、中学生は、キャリア教育とコラボしていくのが良いのではないのでしょうか。単独では難しいので、どこかと抱き合わせで実施していくのが大事だと思います。

委員 今回、基本方針、主要施策と、各種事業との関連が明記されたことにより、分かりやすく、すごく見やすくなり、良かったです。鎌ヶ谷市は小さな赤ちゃんから、小学生中学生と子どもが図書館に来て、その子どもが学生になり結婚して続いていくと思います。子どもが図書館を育てていく、親子で来られて十分に楽しめるように出来れば良いかと思います。育てていくことが大切だと思います。基本のコンセプト「親子で図書館に行こう」の形で目指せると良いと思います。

図書館40周年記念事業に向けてのコンセプトは分かりませんが、鎌ヶ谷市は子育てが充実していく。その兼ね合いとして、図書館が親子や家族で過ごせるように、他の施設等と連携していくような感じに活かせれば良いかと思います。

赤ちゃんから学生、高齢者までの細かい事業が計画されていて、良いと思います。先ほど自己紹介で話した「気が付けば、もう、降りる駅」とは、電車の中で夢中で本を読んでいて、知らぬ間にもう降りる駅になっていたというものです。

自分の世代、このような体験がありましたが、今はもうスマホであり、電車の中で本が読まれていない、活字が読まれていないのが残念です。

議長 「親子で」ととても大事なことだと思います。

議長 他にご意見、ご質問はございますか。なければ、報告については以上で終了いたします。続きまして「その他」として何かございますか。

議長 事務局から「その他」ということで何かありますか。

事務局 鎌ヶ谷市図書館協議会委員による先進館視察についてですが、例年のとおり、今年度も先進図書館の視察研修を実施したいと考えております。現時点では候補地は未定となっております。

過去の視察地（視察内容）といたしまして、

令和4年度：習志野市立中央図書館、

令和5年度：柏市立図書館（こども図書館）

令和6年度：我孫子市民図書館アビスタ本館

令和7年度：TRC八千代中央図書館

各委員の皆様から候補地の推薦があるようでしたら、7月中旬頃までに、ご一報ください。

なお、視察の時期は10月を考えております。

視察先の決定と相手側の了承が得られ、視察研修の日程が決まりましたら、9月中には通知を発送したいと思っております。

委員からの視察先の候補地がありました。

○国立国会図書館 国際子ども図書館

○流山市立図書館

○千代田区、船橋市、浦安市、武蔵野プレイス

議長 他に発言はありますか。他に発言がなければ、本年度の図書館協議会の大きな日程を申し上げます。

今後の予定ですが、10月の視察研修、令和9年2月上旬会議の開催を予定しております。日程等の調整が整い次第、委員の皆様にご連絡いたしますので、よろしくお願いいたします。

事務局には、開催日の1か月前までに通知を発送できるように準備をお願いいたします。

各委員におかれましては、お忙しいところ恐縮ですが出席方よろしくお願いいたします。

それでは、以上をもちまして本日の図書館協議会を閉会いたします。皆様お疲れ様でした。

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するため、次に署名する。

令和8年7月29日

署名人 谷口 智 印

署名人 渡邊 みどり 印